

議案第47号

令和8年度宝塚市一般会計補正予算（第1号）

資料1(84) ハーフマラソン実施事業補助金補正額についての根拠

1 ハーフマラソン実施事業補助金補正予算計上について

宝塚ハーフマラソン大会については、第21回大会において、雨天時のリスクや収支不足の顕在化、職員の過度な負担を考慮し、持続可能な形を作るための検討期間が必要だと判断し、令和8年度当初予算においては予算を計上していませんでした。

現在も宝塚ハーフマラソン大会実行委員会（以下、「実行委員会」とします。）内に小委員会を設け、様々な検討を継続的に行っており、「持続可能なマラソン大会の実現」には更なる時間を要しますが、令和8年3月の予算特別委員会や実行委員会での議論を踏まえ、第21回大会までと同様に、花のみちスタートで第22回宝塚ハーフマラソン大会を実施するため、実行委員会への補助金を予算計上するものです。

なお、実施日は令和8年12月20日（日）を予定しています。

2 主な変更点と金額の根拠

(1) 第21回大会からの主な変更点（令和8年5月1日 第1回実行委員会時点）

- ・第22回宝塚ハーフマラソン大会を実施するにあたり、スタート地点である花のみちエリアにおいて、多くの来場者が訪れる宝塚大劇場の公演日と重複するため、10マイル・クォーター・ファミリー3kmのすべての種目のスタート時間を1時間前倒しします。
- ・物価高騰等を中心とした経費の上昇が大会収支を圧迫しており、ランナーの安全確保や大会の質を維持・向上させるためにも、エントリー料の値上げを行うとともに収入確保の多角化を図ります。

種目	値上げ前	値上げ後
10マイル	5,000円	6,500円 (+1,500円)
クォーター	3,800円	5,000円 (+1,200円)
ファミリー3km	2,000円	2,500円 (+500円)

(2) 補正額（実行委員会への補助金） 15,000,000円

(3) 第22回宝塚ハーフマラソン大会の収支予算(案)について

収入の部

単位：円

費目	R8 予算(A)	R7 決算(B)	R8 予算-R7 決算 (C : A-B)
参加費	23,750,000	19,483,200	4,266,800
協賛金	4,800,000	4,675,000	125,000
補助金	15,000,000	10,835,955	4,164,045
雑収入	1,595,000	1,781,202	-186,202
合計	45,145,000	36,775,357	8,369,643

支出の部

単位：円

費目	R8 予算(A)	R7 決算(B)	R8 予算-R7 決算 (C : A-B)
報償費	860,000	874,960	-14,960
旅費	75,000	75,110	-110
消耗品費	6,950,000	5,486,979	1,463,021
食糧費	300,000	316,192	-16,192
印刷製本費	900,000	934,965	-34,965
郵送料	220,000	210,600	9,400
広告費	800,000	770,000	30,000
保険料	400,000	395,720	4,280
手数料	2,360,000	2,509,483	-149,483
使用料	1,080,000	1,064,684	15,316
委託料	30,200,000	24,136,664	6,063,336
予備費	1,000,000	0	1,000,000
合計	45,145,000	36,775,357	8,369,643

※本予算案は第2回実行委員会承認前のため、変更の可能性があります。